

個人住宅

非公開	

<input type="checkbox"/> 認定番号	第121号	<input type="checkbox"/> 認定年月日	令和7年7月9日
<input type="checkbox"/> 所在地	中村区		
<input type="checkbox"/> 建築年	大正期～昭和初期		
<input type="checkbox"/> 構造・階数	木造	地上 2 階、地下	階建て
<input type="checkbox"/> 概要	<p>大正から昭和初期にかけて「中村遊郭」として賑わいをみせた大門界隈に所在する住宅。</p> <p>もともとは東側の所有者宅と1棟であったが昭和39年に分割され個別に利用されてきた。現在のファサードは後に増築されたものであるが、その奥には漆喰塗りの壁などの建築当初と思われる造りを確認できる。</p> <p>建物横には当時の防火壁が残っており、外観の特徴の1つとなっている。</p> <p>内部には「茜」「百合」「堇」「菖蒲」「水仙」など、特徴的な名称のついた部屋を確認でき、かつての遊興地としての名残を確認できる。</p>		